

『 PARS-TR ワークショップ 』のご案内

広汎性発達障害評定尺度（PARS）は、広汎性発達障害児者の支援ニーズを評価するための評定尺度です。厚生労働省の発達障害者支援体制整備事業の中でも、発達障害特有のアセスメントツールとして、導入を促進する研修会の実施が行われております。

現在、PARS のテキストが改訂されており（PARS-TR）、今回は、その改訂責任者のお一人である 安達 潤 先生を講師にお招きして、PARS-TR を用いるのに必要な知識と確かな実施技術の習得を目的に、講義及び演習による検査実施指導の研修会を開催致します。

日 時：平成 24 年 11 月 24 日（土） 9 時 30 分～17 時 （受付 9 時～）

会 場：沖縄県薬剤師会館 ホール （南風原町）

参加対象：・市町村の乳幼児健診や発達相談等に従事している者
・発達障害診療に従事している小児科、精神科医等および専門職
（医療機関にて職務として PARS を実施している者） 等

定 員：90 名 ※ 駐車場に限りがあります。お乗り合わせでの来場にご協力下さい。

参加費：無 料

申込み方法：別紙、受講申込書をご記入の上、FAX（098）982-2114 でご送信いただくか、当センターホームページにある専用フォームからも申込み可能です。

（注）定員の都合上、お申込みいただいても参加いただけない場合がありますので、予めご了承下さい。

※ 受講をお断りする際は、当センターよりご連絡差し上げます。

申込み締切日：11 月 15 日（木）



講師：安達 潤 先生

（北海道教育大学旭川校 教育発達専攻 特別支援教育分野 教授 / 臨床心理士）

北海道大学大学院教育学研究科博士後期課程を単位取得退学後、社会福祉法人旭川荘 旭川荘療育センター児童院療育課に勤務（療育主任）。この間、1997年に社会福祉法人 清水基金の海外研修助成を受け、カナダ・北米・スウェーデンの自閉症療育を学ぶ。2002年4月より北海道教育大学旭川校助教授。2008年4月より教授。広汎性発達障害を中心とする発達障害児者の地域支援に取り組み、旭川と札幌で北海道高機能広汎性発達障害児者の親の会（ドンマイの会）を立ち上げ、その運営を支援している。

2003・2004年度日本自閉症協会高機能支援事業企画委員長、2003～2006年度日本自閉症協会 PARS 委員会委員。2004年度より日本自閉症協会研究部会員。2007年度より上川版個別の支援計画検討委員会委員長。2009年度より、日本小児精神神経学会評議員。

著書に、『アスペルガー症候群と高機能自閉症—青年期の社会性のために』（共著/学習研究社、2005）、『発達障害者支援法ガイドブック』（共著/河出書房新社、2005）など。

【 問合せ先 】

沖縄県発達障がい者支援センター「がじゅま〜る」

TEL：090-8356-0789（研修会問合せ専用ダイヤル）
（098）982-2113